

□ 要請番号 (JL01225B12)

募集終了

4 異文化理解を
みんなに9 企業と技術者の
連携をつくらう

| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|-------|---------------|--------------|------|----|------|---------------------------|
| フィリピン | A241 コンピュータ技術 | 20～45 歳のみ | 個別 | 新規 | 2年 | ・2026/1・2026/2・ 2026/3 |



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

経済企画開発省ボランティア調整局

2) 配属機関名 (日本語)

マグ・アバ高校

3) 任地 (アンティケ州パンダン町) JICA事務所の所在地 (マニラ首都圏マカティ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+バスで 約 3.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

マグ・アバ高校はフィリピン中部にあるパナイ島西岸の農村部に位置し、Grade7から12まで(日本の中学1年から高校3年に相当)の学生900名前後が通学しています。教師数は約40名。設立は1977年、パンダン町にある4つの高校のうちの1つで、アンティケ州内で最も広大な敷地を誇ります。同校は、普通科では科学技術エンジニアリングコースやSTEMコース、技術職業訓練科では、情報コミュニケーション、調理といった特別コースを提供しています。2004年には、日本の援助で校舎も建設された経緯があります。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先は、IT技術強化プロジェクトを立ち上げ、既存のICT機器やネットワークの整備、生徒や講師のICT技術のスキルアップ、IT技術を活用したプロジェクトの立ち上げを目指している。しかしながら、ハードウェア、ソフトウェア両面に十分に対応できるスタッフがいなかったことから、JICA海外協力隊の要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚教師とともに、下記の活動を行います。

1. コンピュータールームの整備(クライアント・サーバーシステムや、ネットワーク含む)
2. 生徒に対してビジネスソフトやプログラミングの授業の実施(Microsoft office, JAVA, Visual Basic, Python)
3. STEM教育として、マイコンボード(Arduino, micro:bit)を用いた制御の実験
4. 上記の教材やアプリなどを用いた、地域住民に裨益するようなプロジェクトの支援(必要に応じてであり、必須ではない)。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

サーバーPC: Windows Multipoint Server 2012 Premium, クライアントPC: Share Thin Client Hub FL300、ラップトップPC

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:教師2名(ICT、科学担当:30代女性(経験8年)、20代女性(経験4年))、教頭(30代男性)

活動対象者:生徒200名(科学技術エンジニアリングコース、STEMコース、ICTコース)、教師(19名)

| 5) 活動使用言語 | 6) 生活使用言語 | 7) 選考指定言語 |
|-----------|-----------|-----------|
| 英語 | その他 | 英語(レベル:C) |

【資格条件等】

[免許/資格等]：（ITレベル2以上（基本情報技術者等）） [学歴]：（大卒）情報学 備考：学校での指導に必要
[性別]：（ ） 備考： [経験]：（実務経験）2年以上 備考：実践的な指導に必要

任地での乗物利用の必要性
不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候） 気温：（25～35℃位） [電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可 電話可） [水源]：（安定）

【特記事項】

任地であるAntique州Pandanは小さな町であり医療設備の整った病院はなく、最寄りの病院はバスで3時間を要するイロイロ市か、マニラ首都圏に上京する必要があります。

【類似職種】